

経済学部A方式Ⅱ日程・社会学部A方式Ⅱ日程  
スポーツ健康学部A方式

3限 選択科目 (60分)

科 目	ペー ジ	科 目	ペー ジ
政治・経済	2~21	日本史	22~37
世界史	38~49	地理	50~59
数学	60		

〈注意事項〉

- 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
- 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 試験開始後の科目の変更は認めない。
- 数学は以下の注意事項に従うこと。
  - 解答用紙の所定の欄に受験学部を○で囲むこと。
  - 解答を導く途中経過も書くこと。
  - 解答はおもて面に記入すること(裏面は採点の対象にならない)。
  - その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
  - 定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
- マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

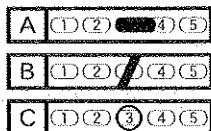
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



} 條外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

- 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
- 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
- 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

# (世 界 史)

[ I ] つぎの文章を読み、以下の間に答えよ。

人類は類人猿から分かれ、直立二足歩行によって脳が発達し、道具の製作・使用、火の使用、言語の使用などを行うようになった。人類の歴史は、道具の本格的製作・使用開始と、その進化の歴史とも考えることができる。

最古の人類は猿人である。脳容量は現代人よりもむしろチンパンジーやゴリラに近いが、歯並びは人類の特徴を示し、腰骨などから直立二足歩行をしていたと推定されている。猿人の中には簡単な打製石器を使用するものもいた。当初の打製石器は、石の一部を剥ぎ、その残った部分を使用するタイプの石器であった。

猿人が製作・使用した石器は、そのような、自然石を打ち欠いただけの最も原始的な石器であり、自然石との区別が困難なものも多いが、意図的な道具の製作・使用の点で興味深い。人類が文明を築いた原動力の一つである「技術」の芽生えは、すでに最古の人類に見ることができるのである。

猿人に次ぐ古生人類は原人である。原人の脳容量は類人猿より大きくなり、骨格も新人に近づいた。彼らの時代になると、より進化した石器が用いられるようになつた。さらに原人は簡単な言葉を話し、火の使用を行っていたものもいると推定されている。

原人と新人の間に位置する古生人類は旧人である。旧人になると脳容量はさらに大きくなり、骨格も新人とそれほど変わらなくなつた。1856年にドイツで発見された旧人は、当初はコサック兵の死骸ではないかと考えられたほどである。

旧人は原人よりさらに高度な石器を用いるようになつた。彼らはそうした高度な石器を用いて毛皮剥ぎなども行い、毛皮の衣服を着用していたと考えられている。また埋葬を行うなど、高度な精神文化を持っていたことも知られている。

現代人と同種に属する古生人類は新人である。彼らは、それまでの古生人類よりもさらに精巧な石器を用い、骨や角でつくった道具なども用いるようになつた

と考えられている。これらの道具を用いることにより狩猟・漁労が発達した。

新人の頃になると、石器の製作技術についても進歩と洗練が見られた。現代の規格化・大量生産の原点とも思える様な製作技術も用いられていた。例えば間接打撃法や押圧剥離法などがそれである。これらの方法は、まずあらかじめ形状の良い石材、あるいは加工しやすいように形を整えた石材を、母石として準備することからはじめられる。次にこの母石に、先端部の尖った角や骨などをあてがう。間接打撃法では、これに石や木などのハンマーによる打撃を加えて石を剥がしとる。押圧剥離法では、角や骨などに腕力で力を加えて石を押し剥がす。力を加える際、木などで製作した器具で母石を固定すると、さらに生産効率が向上する。これらの方法を用いると、一つの母石から似た形状の石器を複数製作することが可能になるのである。

他方、この頃には精神文化の面でもより高度な発展が見られた。多産や豊作を祈る呪術的なものと考えられている女性裸像は、ユーラシア大陸北部に分布が見られる。また、ヨーロッパ各地の洞穴には洞穴絵画が残されている。<sup>(c)</sup> 洞穴絵画には獲物とした野獣の絵が多く、狩猟の成功を祈った呪術的行為だとも考えられている。

問 1 下線(i)～(iv)について、それぞれの人類が誕生したと考えられているのはどの時期か。下記の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 原生代 イ 中生代 ウ 第三紀 エ 更新世 オ 完新世

問 2 下線(i)～(iv)に関連した以下の1～5の内容に最も適した語句を下記の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- 1 1964年にタンザニアで発見された「器用な人」の意味をもつ猿人
- 2 エチオピアで発見された450万年頃前に存在したと考えられている猿人
- 3 遺跡から厚い灰の層が確認され、火を使用したと考えられている原人
- 4 埋葬を行った最初の人類だとする解釈がなされている旧人
- 5 南西ヨーロッパに住み、洞穴絵画を残し、弓矢を発明したとされる新人

- |            |              |
|------------|--------------|
| ア ジャワ原人    | イ アウストラロピテクス |
| ウ クロマニヨン人  | エ 北京原人       |
| オ ハイデルベルク人 | カ ネアンデルタール人  |
| キ ホモ・ハビリス  | ク 浜北人        |
| ケ グリマルディ人  | コ 周口店上洞人     |
| サ オランウータン  | シ ラミダス猿人     |

問 3 下線(i)～(iv)および現代人の平均的な脳容量について、1～5に最も近い容量を下記の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- 1 現代人の脳容量
- 2 南・東アフリカ各地で発見された初期の猿人の脳容量
- 3 ジャワ島トリニールで発見された原人の脳容量
- 4 ドイツで発見され、ヨーロッパを中心に発見されている旧人の脳容量
- 5 新人の脳容量

- |            |            |            |            |
|------------|------------|------------|------------|
| ア 約50 cc   | イ 約200 cc  | ウ 約300 cc  | エ 約600 cc  |
| オ 約1000 cc | カ 約1500 cc | キ 約2000 cc | ク 約2500 cc |

問 4 下線(a)～(d)に関する以下の文を読み、空欄 1 ~ 6 に当てはまる最も適した語句を下記の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。なお、一度用いた選択肢は他の番号の空欄に用いることはできない。

- (a) の時期に用いられたと考えられているのは、1 の中でも2 に分類される石器である。
- (b) の時期になると、3 など改良された1 が用いられるようになった。
- (c) の時期には、毛皮剥ぎなどにも適した、一種の4 が用いられるようになった。
- (d) の時期およびそれ以降になると、製作される道具も、より精巧なものになった。新人が考案した代表的な4 として、5 がある。また4 のうち小さなものは、6 と呼ばれ、木や骨の柄にはめこんで使用されることも多かった。

ア 磨製石器	イ 石核石器	ウ 石 刃	エ 石 柄
オ 握 斧	カ 弓	キ 石 目	ク 細石器
ケ 磨石器	コ 骨角器	サ 剥片石器	シ 磨製石斧

問 5 下線(e)に関して、1～2の遺跡の名称を下記の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- 1 1879年に発見された北スペインの洞穴絵画遺跡。野牛の絵が多い。
- 2 1940年に発見された南フランスの代表的な洞穴絵画遺跡。

ア アナトリア	イ アルタミラ	ウ スサ	エ ラスコー
オ シドン	カ ショベ	キ ジャルモ	ク ジックラト

問 6 本文中の時期の経済体制をなんというか。漢字4文字で解答用紙に記せ。

[II] つぎの文章を読み、以下の間に答えよ。

地中海は、ヨーロッパ、中東、北アフリカに開まれた、広さ 250 万平方キロを超える内海である。「肥沃な三日月地帯」と呼ばれる地域に興った古代オリエント文明は、地中海の南北両岸地域に伝わり、この内海を囲むひとつの文明圏をつくりあげた。

1 人は、紀元前 1200 年頃から同 200 年頃にかけ、ペロポネソス半島からエーゲ海にかけた地域を中心に、多くの都市国家を建設した。2 人は、同じ頃、地中海東岸のシリア＝パレスチナ地方を拠点に、主として北アフリカ沿岸に植民し、カルタゴなどの都市国家を築いた。また、イタリア半島に 3 人が建設した都市国家ローマは、紀元前 270 年頃、同半島を統一し、地中海西部の強国に発展した。

ローマは、激しい階級闘争と内乱を一応克服、紀元前 27 年に帝政を採用し、「ローマ帝国」として新たな発展を始める。帝政前半の「五賢帝時代」(西暦 180 年まで)のローマは、地中海沿岸の全域にとどまらず、アルプスを越えた内陸部、さらに、海峡を渡ってイングランドまでの広大な領域を支配下に置いた。現在まで、地中海を取り囲むすべての陸地を支配した国は、この時代のローマ以外はない。

ローマ帝国分裂後、その後継国家として 15 世紀まで生き延びたのは、4 (ビザンティウム) を首都とする「東ローマ帝国」(または「ビザンツ帝国」)で、正式には同じ「ローマ帝国」を名乗った。地中海東部に拠点を置いたこの国は、5 大帝(在位、527~565 年)の時代に、地中海一帯の再制覇を目指し、イタリア半島のすべてと北アフリカの大部分やイベリア半島の一部を占領するが、地中海岸全域の長期的な統一支配という夢を果たすことはできなかつた。

ビザンツ帝国に代わって、地中海地域に進出してくるのが、イスラーム勢力である。661 年、6 を首都に定めたウマイヤ朝は、短期間に地中海南岸の北アフリカ全域を征服し、711 年には 7 海峡を渡り、その後、数年でイベリア半島の大部分を領土に組み入れた。イスラーム軍は、さらに北上してフ

ンク王国領内まで進んだが、732年、8とボワティエ間の戦いでフランス軍に撃退される。結局、イスラーム勢力は、ピレネーとアルプス両山脈の北側までは支配することが出来なかった。

イスラーム世界に対する、ローマ＝カトリック世界の挑戦として知られるのが、<sup>(イ)</sup>「十字軍運動」である。キリスト教の「聖地奪還」をスローガンに、1096年、ローマ教皇9世の呼びかけで始まった十字軍は、13世紀末まで、8回にわたって、断続的に送りだされた。第1回十字軍は、1099年、パレスチナ地方を征服し、同地のイスラーム教徒とユダヤ教徒を虐殺、10王国を樹立した。このキリスト教王国は短命で、イスラーム教徒は、<sup>(ア)</sup>サラハッディーン(サラディン)指揮の下、1187年、<sup>(イ)</sup>10を奪還する。十字軍運動は、結局、キリスト教徒によるこの地方の永続支配という長期目標を達成できなかつた。しかし、地中海貿易の復活には貢献し、この貿易の拠点となつたイタリアの諸都市を繁栄させた。11、12、ピサ、フィレンツェなどがその代表的なものである。

十字軍運動が終わるころ、1299年にルーム＝セルジュークを構成する小邦のひとつとして13の一画に生まれたオスマン国は、A年、ビザンツ帝国を滅ぼして、東地中海の強国として台頭し始めた。同じ東地中海でこれと覇権を争つたのが、領土は小さいが強大な商船隊と艦隊を誇つた12共和国である。オスマン帝国艦隊は、1538年、プレヴェザの海戦で12を含むカトリック勢力の連合艦隊を破り、東地中海での覇権を確立した。地中海沿岸では、B年、イエルサレムからカイロに至る地域を征服、16世紀末までに、北アフリカ沿岸のほぼ全域を支配下に置いた。

しかし、17世紀に入ると、ヨーロッパ諸国が、経済力、政治・軍事力でも力をつけ、18世紀には、逆にオスマン帝国の領土を奪っていく。

19世紀以降、オスマン帝国は、北アフリカの属領にもヨーロッパ諸国の進出を許すことになった。1830年、フランス軍が14に上陸後、約20年かけて広大な領土を植民地化し、また、1881年には15を保護国とした。イギリスは、1882年、16のウラービー＝バシャの反乱鎮圧を名目に軍を送り、そのまま居座つた。20世紀初頭には、17がリビアを植民地化し

た。第一次世界大戦の戦後処理で、オスマン帝国は解体され、地中海東岸のシリ  
(ア)アはフランスの委任統治領とされ、 18 はイギリスの委任統治領とされ  
た。

これらの諸地域がヨーロッパ人の支配から独立するのは、第2次世界大戦後である。シリアは1946年に独立、国連がリビアの独立を承認するのが1949年、  
15 がフランスから独立するのが1956年、14 がフランスに対する  
7年間の解放戦争の後、独立を獲得するのは1962年である。16 は、  
すでに1922年、形式的には独立国となっていたが、実質的にイギリスの支配を  
払拭するのは、1952年の革命で共和国となった後である。

18 は特異なコースをたどった。イギリスの委任統治下で多数のユダヤ  
(ア)系ヨーロッパ人が移民してきたため、先住民のアラブ人と彼らの間の紛争が激化  
した。問題は、第2次世界大戦後、国連に持ち込まれ、国連総会は、1947年、  
18 を「ユダヤ国家」と「アラブ国家」に分割する決議181号を採択した。し  
かし、アラブ人は納得せず、18 は内乱状態となり、その後も数次にわた  
る戦争が繰り返された。18 問題と呼ばれる長期紛争は未解決のまま今日  
(ア)に至っている。

問1 空欄 1 ~ 18 に当てはまる最も適した語句を、下記の選択肢から選んで、その記号を解答欄にマークせよ。

- |               |             |          |
|---------------|-------------|----------|
| a アナトリア       | b アルジェリア    | c アルバニア  |
| d イタリア        | e イエルサレム    | f ヴェネツィア |
| g ウルバヌス       | h エジプト      | i ギリシア   |
| j グレゴリウス      | k コンスタンティヌス |          |
| l コンスタンティノープル |             | m ジエノヴァ  |
| n ジブラルタル      | o スレイマン     | p ダマスクス  |
| q チュニジア       | r トゥール      | s バルセロナ  |
| t パレスチナ       | u フェニキア     | v ベイルート  |
| w ポスフォラス      | x ユスティニアヌス  | y ラテン    |
| z レバノン        |             |          |

問 2 空欄  ,  に当てはまる最も適した数字を、下記の選択肢から選んで、その記号を解答欄にマークせよ。

- |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|
| a 1419 | b 1453 | c 1455 | d 1492 |
| e 1517 | f 1571 | g 1581 | h 1588 |

問 3 下線部(あ)～(か)について、以下の間に答え、解答欄に記入せよ。

- (あ) ローマ帝国が比較的安定し、繁栄したこの時代の状態を指すことは(P□□-R□□□□□)がある。それぞれの□にローマ字を入れて、このことばを完成させよ。
- (い) 十字軍運動期と重なる時期に、イベリア半島でもローマ＝カトリック教徒によってイスラーム教徒に対する再征服運動が行われ、グラナダの占領で完了した。この運動は何と呼ばれたか。「レ」で始まるカタカナで記せ。
- (う) この武将がエジプトを中心とする地域に建てた王朝は、何と呼ばれるか。
- (え) 第1次世界大戦で勝利した連合国側とオスマン帝国との間で結ばれた、1920年8月の講和条約は、オスマン帝国を事実上解体するものだった。この条約は何と呼ばれたか。
- (お) シオニストによる移民運動は、イギリスがこの土地に「ユダヤ人のナショナル＝ホーム(民族郷土)」建設支援を約束したことによっても促進された。1917年に発表されたこの宣言は何と呼ばれるか。
- (か) この紛争を解決するため、イスラエルとPLOは、暴力ではなく外交交渉によることを協定した。この協定は1993年に成立したが、これに先立って、某国の首都郊外で両者間の秘密交渉が行われた。この協定は、その首都の名にちなんで、通称、何と呼ばれるか。

[III] つぎの文章を読み、以下の間に答えよ。

日清戦争に勝利した日本は、[a] を全権代表とする清朝と下関条約をむすび、朝鮮の独立、台湾や[A] 諸島などの割譲、賠償金の支払い、通商上の特権付与などを認めさせた。その弱体ぶりが明らかとなつた清は、その後、列強による利権争奪の舞台となつた。ロシアが[B] 鉄道の敷設権を獲得したのに続き、ドイツは[C] 湾を、フランスは[D] 湾を租借、イギリスも威海衛と九龍半島を租借した。危機感を募らせた若い知識人たちは、[a] と呼ばれる、明治維新を手本に立憲君主政の樹立をめざす運動を開始した。その中心人物である公羊学派の[い] は、1898年、[う] に登用され改革を推進したが、[え] ら保守派のクーデタのために100日あまりで失脚した。これを[I] の政変と呼ぶ。民衆の間では、皇帝による専制政治への不満とともに排外意識が高まり、宗教結社の義和團が武装蜂起をおこなう。<sup>(1)</sup> 義和團が北京に入ると清朝の保守派も列強に宣戰布告をするが、日本とロシアを主力とする[A] か国連合軍によって、北京は制圧される。清朝は[II] 和約、すなわち北京議定書によって、巨額の賠償金の支払いと北京などにおける外国軍の駐屯を認めた。

ますます対外従属を強める清朝に対し、打倒をめざす革命団体が各地で結成された。華僑を中心にハワイで[b] を結成した孫文は、<sup>(2)</sup> 1905年、革命勢力を結集し、組織的な運動を展開した。これに対抗するため清朝も政治改革に取り組んだが、<sup>(3)</sup> 1911年、<sup>(4)</sup> 外国借款の担保を目的に民營鉄道の国有化令を発布すると、各地で反対運動がおこった。10月10日、[E] で湖北の新軍が蜂起すると、たちまち全国に波及し、大半の省が清朝からの独立を宣言した(辛亥革命)。革命派は孫文を臨時大總統とし、[F] で中華民国臨時政府を樹立した。しかし、清朝に委任されて革命派との交渉に臨んだ袁世凱は、<sup>(5)</sup> [c] (溥儀)の退位を条件に、みずから臨時大總統に就くことを革命派に認めさせた。孫文は国民党を組織したが、袁の弾圧を受けた。

その後、第一次世界大戦によって列強の資本主義勢力が後退すると、紡績業を中心とした民族資本が急成長した。学生や労働者が増えるとともにジャーナリズムが

発展し、新文化運動と呼ばれる啓蒙運動がはじまった。1919年、中国はパリ講和會議で日本による二十一か条要求の撤回などを求めたが、列強によって退けられる。すると同年  月4日、北京で学生たちによる激しい抗議行動が始まり、ヴェルサイユ条約反対や排日を叫ぶ民衆運動が広がっていった。

問 1 空欄  あ ~  え に当てはまる最も適した人名を下記の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 1 金玉均 | 2 光緒帝 | 3 康有為 | 4 西太后 |
| 5 全琫準 | 6 段祺瑞 | 7 同治帝 | 8 李鴻章 |

問 2 空欄  A ~  F に当てはまる最も適した地名を下記の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- |      |      |      |      |       |
|------|------|------|------|-------|
| 1 广州 | 2 杭州 | 3 膠州 | 4 四川 | 5 重慶  |
| 6 東清 | 7 南京 | 8 武昌 | 9 澎湖 | 10 遼東 |

問 3 空欄  I ,  II に当てはまる最も適した干支を下記の選択肢から選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- |      |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|
| 1 甲午 | 2 丁酉 | 3 戊戌 | 4 辛丑 | 5 壬午 |
|------|------|------|------|------|

問 4 空欄  ア ~  ウ に当てはまる最も適した数字(漢数字またはアラビア数字)を、解答欄の1~9のアラビア数字から選んでマークせよ。

問 5 空欄  a ~  c に当てはまる最も適した語句を解答欄に記せ。

問 6 下線部(1)の義和團に関して、次の1～4の文のうち間違っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合は5を選べ。

- 1 武術を習得した集団がその中心であった。
- 2 農村の自衛組織を基盤に生まれ、貧農や失業者を含んでいた。
- 3 鉄道や教会の破壊をおこなった。
- 4 山東省を中心に活動した。

問 7 下線部(2)の孫文に関して、次の1～4の文のうち間違っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合は5を選べ。

- 1 仲間が起こした第二革命は、袁世凱によって鎮圧された。
- 2 中国革命党を改組して中国国民党を組織した。
- 3 1924年、「連ソ・容共・扶助工農」の方針を決定した。
- 4 南京に国民政府を樹立した直後、病死した。

問 8 下線部(3)に関して、次の1～5のうち1905年に起こった出来事ではないものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- 1 血の日曜日事件が勃発した。
- 2 第一次モロッコ事件が勃発した。
- 3 青年トルコ革命が勃発した。
- 4 ポーツマス条約が締結された。
- 5 ベンガル分割令が発布された。

問9 下線部(4)の清朝による政治改革に関して、次の1～4の文のうち間違っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合は5を選べ。

- 1 科挙を廃止した。
- 2 国会を開設し、憲法大綱を発表した。
- 3 近代的軍隊を創設した。
- 4 中央集権的な改革は、地方の有力者や民衆の反発をまねいた。

問10 下線部(5)の袁世凱に関して、次の1～4の文のうち間違っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合は5を選べ。

- 1 北洋軍をにぎる実力者であった。
- 2 第三革命の後、正式に大総統に就任した。
- 3 帝位に就く際に、内外の批判を浴びた。
- 4 死後、軍閥政治が十数年続いた。

問11 下線部(6)の新文化運動に関して、次の1～4の文のうち間違っているものを一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。すべて正しい場合は5を選べ。

- 1 雑誌『新青年』を発行した陳獨秀は、のちに中国共産党を結成した。
- 2 胡適は口語文による創作を提倡した。
- 3 魯迅は『狂人日記』『阿Q正伝』を著し、儒教思想を擁護した。
- 4 李大釗はマルクス主義の研究をした。